

まるがめ し
丸亀市

しょう ふく し かん ちょう さ
障がい福祉に関するアンケート調査

しみん みな ひごろ まるがめし ふくしきょうせい り かい きょうりよく
市民の皆さまには、日頃から丸亀市の福祉行政にご理解・ご協力をいただき、ありがとうございます。

まるがめし げんざい れいわ ねんど しょうねんど まるがめしだい じ しょう しゅきほんけいかく だい きしょう
丸亀市では現在、令和9年度を初年度とする丸亀市第4次障がい者基本計画・第8期障がい福祉計画及び第4期障がい児福祉計画の策定に向けた取組を進めています。そこで、市民の皆さまの福祉サービスの利用状況や福祉に関する意識、意向などを把握し、計画策定や施策推進に役立てるためのアンケート調査を実施することになりました。

この調査は、無記名でご回答いただきますので、回答者が特定されることや、個人の回答内容が明らかになることはありません。

また、ご回答いただいた内容は、統計的に処理を行い、計画策定及び施策推進のための基礎資料としてのみ使用し、その他の目的で使われることは一切ありません。

調査の目的、趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

れいわ ねん がつ まるがめし ちょう まつなが きょうじ
令和7年12月 丸亀市長 松永 恭二

かいとう しかた ねが
ご回答の仕方とお願い

- 1 ご回答はできるだけ宛名のご本人がご記入ください。もし、ご本人がご記入できない場合には、ご家族や介助者の方がご本人の意向を尊重してご記入ください。
- 2 ご回答は、特に指定のない限り、あてはまる番号に○を付けてください。また、記入欄には、具体的にその内容をご記入ください。
- 3 ご記入いただいたアンケート調査用紙は、同封の返信用封筒に入れて、令和8年1月00日（●）までに切手を貼らずに投函してください。
- 4 このアンケートは、インターネットでもご回答いただけます。右の二次元コードをスマートフォンなどで読み取り、専用ページにアクセスしてください。なお、インターネットでご回答いただく場合は、紙の調査票のご返送は不要です。（インターネットでは、漢字にふりがながありません。ふりがながあったほうが良い方は、紙の調査票でご回答ください。）

二次元
コード

<https://questant.jp/q/XXXXXX>
XXXX

アンケートに関する
お問い合わせ先

まるがめしけんこうふくしふふくしか しょう ふくしたんとう
丸亀市健康福祉部福祉課 障がい福祉担当
でんわ
電話：0877-24-8805 FAX：0877-24-8861
メール：syogaifukushi-t@city.marugame.lg.jp

とい こた
問1 お答えいただくのは、どなたですか。(○は1つ)

- | | |
|-------------------------|----------|
| 1. 本人 (この調査票が郵送された宛名の方) | 2. 本人の家族 |
| 3. 家族以外の介助者 | |

あなた (宛名の方) の年齢・ご家族などについて

※これ以降、この調査票が郵送された宛名の方を「あなた」とお呼びしますので、ご本人 (この調査票の対象者：障がいのある方) の状況などについてお答えください。

とい ねんれい こた れいわ ねん がつ にちげんざい
問2 あなたの年齢をお答えください。(令和7年12月1日現在)

	さい 歳
--	---------

とい げんざい いっしょ く ひと
問3 現在、あなたが一緒に暮らしている人は、どなたですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|------------|--------------------|
| 1. 父親 | 2. 母親 |
| 3. 祖父、祖母 | 4. 兄弟、姉妹 |
| 5. 配偶者 | 6. こども |
| 7. その他 () | 8. いない (一人で暮らしている) |

とい げんざい く ばしょ
問4 現在、あなたが暮らしている場所は、どこですか。(○は1つ)

- | | |
|--------------------|-----------------|
| 1. 一般の住宅 | 2. グループホーム |
| 3. 福祉施設 (障がい者支援施設) | 4. 福祉施設 (高齢者施設) |
| 5. 病院 (入院中) | 6. その他 () |

問5 日常生活の中で、次の支援が必要ですか。①から⑩のそれぞれにお答えください。
(①から⑩それぞれに○を1つ)

こ 項 目	ひとり で できる	いちぶ 一部（時々） ひつよう 必要	ぜんぶひつよう 全部必要
きにゅうれい 記入例	1	②	3
① しょくじ かいじょ 食事の介助	1	2	3
② トイレ かいじょ トイレの介助	1	2	3
③ にゅうよく かいじょ 入浴の介助	1	2	3
④ いふく ちゃくだつ かいじょ 衣服の着脱の介助	1	2	3
⑤ み かいじょ 身だしなみの介助	1	2	3
⑥ いえ なか いどう かいじょ 家の中の移動の介助	1	2	3
⑦ がいしゅつ かいじょ 外出の介助	1	2	3
⑧ かぞくいがい ひと い しそつう えんじょ 家族以外の人との意思疎通の援助	1	2	3
⑨ かね かんり えんじょ お金の管理の援助	1	2	3
⑩ くすり かんり えんじょ 薬の管理の援助	1	2	3

①～⑩のいずれかで「2」「3」を選択した方は問5-1をお答えください。

【問5で「2 一部（時々）必要」または「3 全部必要」を選択した方がお答えください。】

問5-1 あなたを支援してくれる方は主に誰ですか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|-------------------|-----------------------|
| 1. ちちおや
父親 | 2. ははおや
母親 |
| 3. そふ そぼ
祖父、祖母 | 4. きょうだい しまい
兄弟、姉妹 |
| 5. はいぐうしや
配偶者 | 6. こども
子ども |
| 7. ホームヘルパーや施設の職員 | 8. その他の人（ボランティア等） |
| 9. いない | |

【問5-1で「1」～「6」のいずれかを選択した方がお答えください。】

問5-2 あなたを支援してくれる家族で、主な方の年齢、健康状態をお答えください。

① ねんれい れいわ ねん がつ にちげんざい
年齢（令和7年12月1日現在） さい
歳

② けんこうじょうたい
健康状態（○は1つ）

- | | | |
|-------|--------|---------|
| 1. よい | 2. ふつう | 3. よくない |
|-------|--------|---------|

あなたの障がいの状況について

問6 あなたは障害者手帳をお持ちですか。（あてはまるものすべてに○）

も てちょう お持ちの手帳について 1. 身体障害者手帳 2. 療育手帳 3. 精神障害者 保健福祉手帳	1. 1級 2. 2級 3. 3級 4. 4級 5. 5級 6. 6級 7. 持っていない	1. 視覚障害 2. 聴覚・平衡機能障害 3. 盲ろう（視覚障害と聴覚障害の重複） 4. 音声・言語・そしゃく機能障害 5. 肢体不自由 6. 内部障害（心臓、腎臓、呼吸器など） 7. その他（ ）
	1. ① 2. ② 3. ③ 4. ④ 5. 知的障害はあるが手帳は持っていない	
	1. 1級 2. 2級 3. 3級 4. 精神障害はあるが手帳は持っていない	

問7 あなたは難病（指定難病）の認定を受けていますか。（○は1つ）

※難病（指定難病）とは、筋萎縮性側索硬化症（ALS）やパーキンソン病などの治療法が確立していない疾病その他の特殊の疾病をいいます。

1. 受けている	2. 受けていない
----------	-----------

問8 あなたは発達障害であると診断されたことがありますか。

（あてはまるものすべてに○）

1. 自閉スペクトラム症（ASD）	2. 注意欠陥・多動性障害（ADHD）
3. 学習障害（LD：限局性学習症）	4. その他（ ）
5. 診断されていない	

問9 あなたは強度行動障害きやうどうどうしょうがいがあると言われたことがありますか。(○は1つ)

※強度行動障害きやうどうどうしょうがいとは、自傷じしやう、他傷たしやう、こだわり、もの壊しこわし、睡眠の乱れすいみん みだれ、異食いしよく、多動など本人や周囲ほんにん や へいの人のくらしに影響を及ぼす行動が、著いちじるしく高い頻度で起こるため、特別に配慮された支援が必要になっている状態しやうたいのことをいいます。障がい福祉サービス等しやうがい ふくし サービス とうを利用している方で、重度障害者支援加算じゅうどしやうがいしやしえんかさんとなっている場合や、外出支援で行動援護しやうどうえんごを利用している場合、医師や療育機関等から指摘されたことがある場合等は、「1」としてください。

1. ある

2. ない

問10 あなたは高次脳機能障害こうじのうきのうしょうがいとして診断されたことがありますか。(○は1つ)

※高次脳機能障害こうじのうきのうしょうがいとは、一般に、外傷性脳損傷がいしやうせいのおうそんしやう、脳血管障害等のうけつかんしやうがいとうにより脳に損傷を受けその後遺症等のう さんしやう うとして生じた記憶障害きおくしやうがい、注意障害ちゆういしやうがい、社会的行動障害しやかいてきどうしやうがい、失語などの認知障害等しつご にんちしやうがいなどを指すものとされており、具体的には「会話がうまくかみ合わない」等の症状しやうじやうがあります。

1. ある

2. ない

【問10で「1. ある」を選択された方がお答えください。】

問10-1 その関連障がいをお答えください。(あてはまるものすべてに○)

1. 視覚障害しかくしやうがい

2. 聴覚障害ちやうかくしやうがい

3. 音声・言語・そしゃく機能障害おんせい げんご きのうしやうがい

4. 肢体不自由したいふじゆう

5. 内部障害(1～4以外)ないぶしやうがい いがい

6. その他た

問11 あなたは現在医療的ケアを受けていますか。(○は1つ)

1. 受けているう

2. 受けていないう

【問11で「1. 受けている」を選択された方がお答えください。】

問11-1 あなたが現在受けている医療的ケアをお答えください。

(あてはまるものすべてに○)

1. 気管切開きかんせつかい

2. 人工呼吸器(レスピレーター)じんこうこきゅうき

3. 吸入きゅうにゅう

4. 吸引きゅういん

5. 胃ろう・腸ろうい ちやう

6. 鼻腔経管栄養びこうけいかんえいよう

7. 中心静脈栄養(IVH)ちゆうしんじやうみやくえいよう あいぶいえいち

8. 透析とうせき

9. カテーテル留置りやうち

10. ストマ(人工肛門・人工膀胱)じんこうこうもん じんこうぼうこう

11. 服薬管理ふくやくかんり

12. その他()た

問12 医療機器を使用している場合、主に操作しているのはどなたですか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 本人	2. 配偶者
3. 父親	4. 母親
4. 祖父、祖母	6. 兄弟、姉妹
7. こども (こどもの配偶者・孫を含む)	8. ホームヘルパーや施設・病院の職員
9. ボランティア	10. その他 ()

住まいや暮らしについて

問13 あなたは、今後3年以内にどのような暮らしをしたいと思いますか。

(①と②それぞれについて、○は1つ)

① 一緒に暮らしたい人

1. 一人で暮らしたい
2. 配偶者やこどもと一緒に暮らしたい
3. 父母、祖父母、兄弟姉妹などの家族と一緒に暮らしたい
4. 福祉施設やグループホームの利用者と一緒に暮らしたい
5. その他 ()

② 暮らしたい場所

1. 一般の住宅	4. 福祉施設 (高齢者施設)
2. グループホーム	5. その他 ()
3. 福祉施設 (障がい者支援施設)	

問14 希望する暮らしを送るためには、どのような支援があればよいと思いますか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 在宅で医療的ケアなどが適切に得られること	2. 障がい者に適した住居の確保
3. 必要な在宅サービスが適切に利用できること	4. 生活訓練等の充実
5. 経済的な負担の軽減	6. 相談対応等の充実
7. 地域住民等の理解	8. 情報の取得利用や意思疎通についての支援
9. 移動手段の援助 (具体的に:)	10. その他 ()

情報コミュニケーションについて

問15 障がい者のことや福祉サービスなどに関する情報を、どこから知ることが多いですか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|--------------------------|---------------------|
| 1. 障がい者の団体 | 2. テレビ、ラジオ、新聞、雑誌 |
| 3. 市の広報誌、ホームページ | 4. 家族、親戚 |
| 5. 友人、知人 | 6. 学校 |
| 7. 病院 | 8. 市役所 |
| 9. サービスを受けているところ（施設、事業所） | 10. 社会福祉協議会 |
| 11. 保健所など県の機関 | 12. 民生委員、児童委員 |
| 13. 身体障害者相談員、知的障害者相談員 | 14. 相談支援専門員、相談支援事業所 |
| 15. ホームヘルパー | 16. インターネット |
| 17. その他（ ） | 18. なし |

問16 あなたは、普段どのような方法で情報を取得したり、他者とのコミュニケーションを取ったりしていますか。（あてはまるものすべてに○）

- | | | |
|---|-----------|------------------|
| 1. 音声 | 2. 手話 | 3. 要約筆記 |
| 4. 筆談 | 5. 字幕 | 6. 音訳 |
| 7. 点字（指點字を含む） | 8. 拡大文字 | 9. 代読 |
| 10. 代筆 | 11. 平易な表現 | 12. 写真、絵図、絵文字、記号 |
| 13. 身振り、手振り | 14. 口文字 | 15. 透明文字盤 |
| 16. 代替音声（喉頭摘出などにより使用するもの） | | |
| 17. 情報支援機器やアプリケーションの利用（音声文字に変換、音声読み上げ など） | | |
| 18. その他（ ） | | |
| 19. 支援を必要としない | | |

※要約筆記とは…話の内容を文字にして伝えること

※口文字とは…「音読文字盤」を利用して、口の形や瞬きなどで伝えたいことを表現して読み取ること

※透明文字盤とは…アクリル板などに「はい」「いいえ」「50音」などの文字を書いて、指差しや視線などで意思疎通をはかるもの

※代替音声とは…食道発声、人工喉頭、シャント発生の3つの方法がある

問17 あなたは、情報を取得したり、他者とのコミュニケーションを取ったりするときに、困っていることはありますか。（あてはまるものすべてに○）

1. 必要なコミュニケーション手段が使えないことがある	
2. 入ってくる情報量が少ない	
3. 重要な情報や危険に気づかないことがある	
4. 通訳者や介助者を確保できないことがある	
5. 外見から障がいかわからないので誤解を招くことがある	
6. 介助者がいないと判断できないことがある	
7. 情報支援機器の購入や利用に費用がかかる	
8. その他（	）
9. 困ることはない	

日中活動や就労についてお聞きします。

問18 あなたは、1週間にどの程度外出しますか。（○は1つ）

1. 毎日外出する	2. 1週間に1回程度、外出する
3. 1週間に数回、外出する	4. めったに外出しない（月1回程度）
5. まったく外出しない	

【問18-1から問18-3までは、問18で、「4」以外を選択した方がお答えください。】

問18-1 あなたが外出する際の主な同伴者は誰ですか。（○は1つ）

1. 父親	2. 母親
3. 祖父、祖母	4. 兄弟、姉妹
5. 配偶者	6. こども
7. ホームヘルパーや施設の職員	8. その他（ボランティア等）
9. 一人で外出する	

問18-2 あなたは、どのような目的で外出することが多いですか。（あてはまるものすべてに○）

1. 通勤、通学、通所	2. 訓練やリハビリに行く
3. 医療機関への受診	4. 買い物に行く
5. 友人、知人に会う	6. 趣味やスポーツをする
7. グループ活動に参加する	8. 散歩に行く
9. その他（	）

問18-3 外出するときに、困ることは何ですか。（あてはまるものすべてに○）

1. 公共交通機関が少ない（ない）
2. 列車やバスの乗り降りが困難
3. 道路や駅に階段や段差が多い
4. 切符の買い方や乗換えの方法がわかりにくい
5. 外出先の建物の設備が不便（道路、トイレ、エレベーターなど）
6. 介助者が確保できない
7. 外出するのにお金がかかる
8. 周囲の目が気になる
9. 発作など突然の身体の変化が心配
10. 困ったときにどうすればいいのか心配
11. その他（ ）
12. 困ることはない

問19 あなたは、平日の日中を主にどのように過ごしていますか。（○は1つ）

1. 会社勤めや、自営業、家業などで収入を得る仕事をしている 問19-1へ
2. ボランティアなど、収入を得ない仕事をしている
3. 専業主婦（主夫）をしている
4. 福祉施設、作業所等に通っている（就労継続支援A型、B型を含む）
5. 病院などのデイケアに通っている
6. リハビリテーションを受けている
7. 自宅で過ごしている
8. 入所している施設や病院等で過ごしている
9. 大学、専門学校、職業訓練校などに通っている
10. 特別支援学校に通っている
11. 一般の高校に通っている
12. その他（ ）

⇒問19-2へ

【問19で、「1. 会社勤めや、自営業、家業などで収入を得る仕事をしている」を選択した方がお答えください。】

問19-1 仕事の勤務形態、困っていることを教えてください。

① どのような勤務形態で働いていますか。(〇は1つ)

1. 正職員で他の職員と勤務条件等に違いはない
2. 正職員で短時間勤務などの障がい者配慮がある
3. パート・アルバイト等の非常勤職員、派遣職員
4. 自営業
5. その他 ()

② 仕事をする上で、困っていることはありますか。(あてはまるものすべてに〇)

1. 給料が少ない
2. 仕事の内容が難しい
3. 身分が不安定
4. 人間関係が難しい
5. トイレなど障がいのある人用の設備が不十分
6. 職場に障がいのある人用の設備や機器がない
7. 昇給や昇進に差がある
8. 通勤が大変
9. 休みがとりにくい
10. 障がいに対する理解がない
11. 困っていることはない
12. その他 ()

【問19で、「1」以外を選択した18～64歳の方がお答えください。】

問19-2 あなたは今後、収入を得る仕事をしたいと思いますか。(〇は1つ)

1. 仕事をしたい	2. 仕事をしたくない
3. 仕事ができない	

【問19-2で、「1. 仕事をしたい」を選択した方がお答えください。】

問19-3 収入を得る仕事をするために、職業訓練などを受けたいと思いますか。

(〇は1つ)

1. すでに職業訓練を受けている	2. 職業訓練を受けたい
3. 職業訓練を受けたくない、受ける必要はない	

とい しょう しゃ しゅうろうし えん ひつよう おも
 問20 あなたは障がい者の就労支援として、どのようなことが必要だと思えますか。
 (あてはまるものすべてに○)

1. 通勤手段の確保	
2. 通勤先におけるバリアフリーなどの配慮	
3. 短時間勤務や勤務日数等の配慮	
4. 勤務時間や日数を体調に合わせて変更できること	
5. 在宅勤務の拡充	
6. 職場の障がい者理解	
7. 職場の上司や同僚に障がいの理解があること	
8. 職場で介助や援助等が受けられること	
9. 具合が悪くなった時に気軽に通院できること	
10. 就労後のフォローなど職場と支援機関の連携	
11. 企業ニーズに合った就労訓練	
12. 仕事について職場外での相談対応、支援	
13. その他 (	)

そうだんあいて き
 相談相手についてお聞きします。

とい ふだん なや こま そうだん
 問21 あなたは普段、悩みや困ったことをどなたに相談しますか。
 (あてはまるものすべてに○)

1. 家族、親戚	
2. 友人、知人	
3. 学校	
4. 病院	
5. サービスを受けているところ (施設、作業所、事業所)	
6. 市役所	
7. 社会福祉協議会	
8. 民生委員・児童委員	
9. 身体障害者相談員、知的障害者相談員	
10. 相談支援専門員、相談支援事業所	
11. 障がい者の団体	
12. 保健所など県の機関	
13. その他 (	)
14. 相談できる人は誰もいない	
15. 相談できる人はいるが、相談していない	

障がい福祉サービス等の利用についてお聞きします。

問22 あなたは、障害支援区分の認定を受けていますか。(〇は1つ)

1. 区分1	2. 区分2	3. 区分3	4. 区分4
5. 区分5	6. 区分6	7. 受けていない	

問23 あなたは次のサービスを利用していますか。また、今後（概ね3年以内に）利用したいと考えますか。①～⑦のそれぞれについて、「現在の利用」と「今後3年以内の利用希望」の両方を回答してください。

また、現在の利用で「2. 利用していない」または、今後3年以内の利用希望で「2. 利用希望がない」と答えた場合、その理由を表の選択肢ア～ケの中からそれぞれ1つお答えください。

サービスの分類		現在の利用			今後3年以内の利用希望		
		1. 利用している	2. 利用していない	利用していない理由	1. 利用する希望がある	2. 利用希望がない	利用希望がない理由
A 訪問による支援	※現在の利用で「2. 利用していない」または、今後3年以内の利用希望で「2. 利用希望がない」と答えた場合、その理由を下の表の選択肢ア～ケから選んで記載してください。						
	①居宅介護（ホームヘルプ） 自宅で入浴、排せつ、食事などの介護を行うサービス	1	2		1	2	
	②重度訪問介護 重い障がいがあり常に介護が必要な方に、自宅で入浴や排せつ、食事などの介護や外出時の移動の補助を行うサービス	1	2		1	2	

「利用していない理由」「利用希望がない理由」の選択肢

- | | |
|------------------------|-----------------------|
| ア. サービスを受ける必要がないため | イ. サービスの対象者に含まれないため |
| ウ. 既に別のサービスの提供を受けているため | エ. サービス利用時間の都合が合わないため |
| オ. 地域にサービス提供事業所がないため | カ. 人材不足等を理由に利用を断られたため |
| キ. 利用料金がかかるため | ク. サービスがあることを知らなかったため |
| ケ. その他 | |

サービスの分類	※現在の利用で「2. 利用していない」または、今後3年以内の利用希望で「2. 利用希望がない」と答えた場合、その理由を下の表の選択肢ア～ケから選んで記載してください。	現在の利用			今後3年以内の利用希望		
		1. 利用している	2. 利用していない	利用していない理由	1. 利用する希望がある	2. 利用希望がない	利用希望がない理由
A 訪問による支援	③同行援護 視覚障がいにより移動が著しく困難な方に、外出に必要な情報の提供や移動の援護などを行うサービス	1	2		1	2	
	④行動援護 知的障がいや精神障がいにより行動が困難で常に介護が必要な方に、行動するとき必要な介助や外出時の移動の補助などを行うサービス	1	2		1	2	
	⑤重度障害者等包括支援 常に介護が必要な方で、介護の必要の程度がとても高い方に、居宅介護などをまとめて提供するサービス	1	2		1	2	
B 入所者支援	⑥施設入所支援 主として夜間、施設に入所する障がい者に対し、入浴、排せつ、食事等の介護などの支援を行うサービス	1	2		1 ※	2	
	※施設入所支援を希望する時期をお答えください。(○は1つ)						
		1. 1年以内の希望			2. 3年以内の希望		

「利用していない理由」「利用希望がない理由」の選択肢

- | | |
|------------------------|-----------------------|
| ア. サービスを受ける必要がないため | イ. サービスの対象者に含まれないため |
| ウ. 既に別のサービスの提供を受けているため | エ. サービス利用時間の都合が合わないため |
| オ. 地域にサービス提供事業所がないため | カ. 人材不足等を理由に利用を断られたため |
| キ. 利用料金がかるため | ク. サービスがあることを知らなかったため |
| ケ. その他 | |

サービスの分類	※現在の利用で「2. 利用していない」または、今後3年以内の利用希望で「2. 利用希望がない」と答えた場合、その理由を下の表の選択肢ア～ケから選んで記載してください。	現在の利用			今後3年以内の利用希望		
		1. 利用している	2. 利用していない	利用していない理由	1. 利用する希望がある	2. 利用希望がない	利用希望がない理由
C 昼間の生活の支援	⑦短期入所（ショートステイ） 在宅の障がい者（児）を介護する方が病気の場合などに、障がい者が施設に短期間入所し、入浴、排せつ、食事の介護などを受けるサービス	1	2		1	2	
	⑧療養介護 医療が必要な方で、常に介護を必要とする方に、主に昼間に病院などにおいて機能訓練、療養上の管理、看護などを提供するサービス	1	2		1	2	
	⑨生活介護 常に介護が必要な方に、施設で入浴、排せつ、食事などの介護や創作的活動などの機会を提供するサービス	1	2		1	2	
D 自立した生活のための支援	⑩自立生活援助 （現在、本市にはサービス提供事業所がありません。） ひとり暮らしに必要な理解力・生活力などを補うため、定期的な居宅訪問や随時の対応により日常生活における課題を把握し、必要な手助けを行うサービス	/			1	2	
	⑪共同生活援助（グループホーム） 夜間や休日、共同生活を行う住居で、相談や日常生活上の援助を行うサービス				1	2	1 ※
	※共同生活援助（グループホーム）を希望する時期をお答えください。（○は1つ） 1. 1年以内の希望 2. 3年以内の希望 3. 将来的な希望						

「利用していない理由」「利用希望がない理由」の選択肢

- | | |
|------------------------|-----------------------|
| ア. サービスを受ける必要がないため | イ. サービスの対象者に含まれないため |
| ウ. 既に別のサービスの提供を受けているため | エ. サービス利用時間の都合が合わないため |
| オ. 地域にサービス提供事業所がないため | カ. 人材不足等を理由に利用を断られたため |
| キ. 利用料金がかかるため | ク. サービスがあることを知らなかったため |
| ケ. その他 | |

サービスの分類	※現在の利用で「2. 利用していない」または、今後3年以内の利用希望で「2. 利用希望がない」と答えた場合、その理由を下の表の選択肢ア～ケから選んで記載してください。	現在の利用			今後3年以内の利用希望		
		1. 利用している	2. 利用していない	利用していない理由	1. 利用する希望がある	2. 利用希望がない	利用希望がない理由
E 自立した生活のための訓練や就労の支援	⑫自立訓練（機能訓練、生活訓練） 自立した日常生活や社会生活ができるよう、身体機能や生活能力向上のために必要な訓練を行うサービス	1	2		1	2	
	⑬就労移行支援 通常の事業所で働きたい方に、一定の期間、就労に必要な知識および能力の向上のための訓練を行うサービス	1	2		1	2	
	⑭就労選択支援 就労先や働き方についてより良い選択ができるよう、就労アセスメントの手法を活用して、就労能力や適性等に合った選択を支援するサービス（令和7年10月開始）	1	2		1	2	
	⑮就労継続支援（A型、B型） 通常の事業所で働くことが困難な方に、就労の機会の提供や生産活動その他の活動の機会の提供、知識や能力の向上のための訓練を行うサービス	1	2		1	2	
	⑩就労定着支援 通常の事業所で働いている方に、就労に伴う生活面の課題に対応する支援を行うサービス	1	2		1	2	

「利用していない理由」「利用希望がない理由」の選択肢

- | | |
|------------------------|-----------------------|
| ア. サービスを受ける必要がないため | イ. サービスの対象者に含まれないため |
| ウ. 既に別のサービスの提供を受けているため | エ. サービス利用時間の都合が合わないため |
| オ. 地域にサービス提供事業所がないため | カ. 人材不足等を理由に利用を断られたため |
| キ. 利用料金がかかるため | ク. サービスがあることを知らなかったため |
| ケ. その他 | |

サービスの分類	※現在の利用で「2. 利用していない」または、今後3年以内の利用希望で「2. 利用希望がない」と答えた場合、その理由を下の表の選択肢ア～ケから選んで記載してください。	現在の利用			今後3年以内の利用希望		
		1. 利用している	2. 利用していない	利用していない理由	1. 利用する希望がある	2. 利用希望がない	利用希望がない理由
F 相談支援	①⑦計画相談支援 サービス等利用計画案の作成や事業者等と連絡調整を行うほか、利用状況の確認を行うサービス	1	2		1	2	
	①⑩地域移行支援 住まいの確保や、地域での生活に移行するための活動に関する相談、各福祉サービス事業所への同行を行うサービス	1	2		1	2	
	①⑨地域定着支援 常に連絡体制を確保し、障がいの特性による緊急事態における相談や、サービス事業所との連絡調整などを支援するサービス	1	2		1	2	

「利用していない理由」「利用希望がない理由」の選択肢

- | | |
|------------------------|-----------------------|
| ア. サービスを受ける必要がないため | イ. サービスの対象者に含まれないため |
| ウ. 既に別のサービスの提供を受けているため | エ. サービス利用時間の都合が合わないため |
| オ. 地域にサービス提供事業所がないため | カ. 人材不足等を理由に利用を断られたため |
| キ. 利用料金がかかるため | ク. サービスがあることを知らなかったため |
| ケ. その他 | |

サービスの分類	※現在の利用で「2. 利用していない」または、今後3年以内の利用希望で「2. 利用希望がない」と答えた場合、その理由を下の表の選択肢ア～ケから選んで記載してください。	現在の利用			今後3年以内の利用希望		
		1. 利用している	2. 利用していない	利用していない理由	1. 利用する希望がある	2. 利用希望がない	利用希望がない理由
G 地域生活支援事業	⑩日常生活用具給付等事業 重度障がい者に日常生活用具などを給付または貸与するサービス	1	2		1	2	
	⑪補装具交付・修理 視覚障害者安全つえ・補聴器・装具・車椅子等を交付・修理するサービス	1	2		1	2	
	⑫移動支援 余暇活動などの社会参加のための外出を支援するサービス	1	2		1	2	
	⑬地域活動支援センター 創作活動や文化的な活動、軽作業などを支援するサービス	1	2		1	2	
	⑭日中一時支援 一時的に見守りなどの支援が必要な場合に、日中活動の場を提供するサービス	1	2		1	2	
	⑮訪問入浴 身体障がいにより居宅の浴槽での入浴が困難な人を対象に、居宅を訪問して入浴の介護を提供するサービス	1	2		1	2	
	⑯福祉ホーム事業 低額な料金で居室等を提供するとともに、日常生活に必要な支援を行うサービス	1	2		1	2	
	⑰意思疎通支援事業 手話通訳者や要約筆記者を派遣するサービス	1	2		1	2	

「利用していない理由」「利用希望がない理由」の選択肢

- | | |
|------------------------|-----------------------|
| ア. サービスを受ける必要がないため | イ. サービスの対象者に含まれないため |
| ウ. 既に別のサービスの提供を受けているため | エ. サービス利用時間の都合が合わないため |
| オ. 地域にサービス提供事業所がないため | カ. 人材不足等を理由に利用を断られたため |
| キ. 利用料金がかかるため | ク. サービスがあることを知らなかったため |
| ケ. その他 | |

権利擁護についてお聞きします。

問24 あなたは、障がいがあることで差別や嫌な思いをする(した)ことがありますか。
(○は1つ)

1. ある 2. 少しある 3. ない

【問24で、「1」または「2」を選択した方にお聞きします。】

問24-1 どのような場面で差別や嫌な思いをしましたか。

(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--------------|-------------|
| 1. 学校、仕事場 | 2. 仕事を探すとき |
| 3. 外出中 | 4. 余暇を楽しむとき |
| 5. 病院などの医療機関 | 6. 住んでいる地域 |
| 7. その他() | |

問25 あなたは、障害者差別解消法において、合理的配慮の提供(※)が義務化されたことを知っていますか。(○は1つ)

※「合理的配慮の提供」とは、障がいのある人から「社会的なバリアを取り除いてほしい」と伝えられた場合に、事業者や行政が無理のない範囲で工夫や対応を行うことです。

(例: 飲食店で障がいのある人から「車椅子のまま着席したい」との申出があった場合に、机に備え付けの椅子を片付けて、車椅子のまま着席できるスペースを確保する)

令和6年4月1日から、企業や店舗にも合理的配慮の提供が義務化されました。

1. 知っている 2. 知らない

問26 あなたは、普段の生活において、合理的配慮の提供が不十分であると思うことはありますか。(○は1つ)

1. ある 2. ない

【問26で、「1. ある」を選択した方にお聞きします。】

問26-1 合理的配慮が不十分であると思う場面で、どのような対応を取りますか。

(あてはまるものすべてに○)

1. その場で事業者^{じぎょうしゃ}に指摘^{してき}して対応^{たいおう}を求める^{もと}
2. 事後^{じご}に事業者^{じぎょうしゃ}に問い合わせて改善^{かいぜん}を求める^{もと}
3. 行政窓口^{ぎょうせいまどぐち}に相談^{そうだん}する
4. その他 ()
5. 何もしない^{なに}

問27 成年後見制度^{せいねんこうけんせいど} (※) についてご存じですか。(○は1つ)

※成年後見制度とは、認知症や障がいなどによって判断能力^{はんだんのうりよく}が十分でない人が、財産管理や施設の入所契約^{にゅうしょけいやく}などを自分で行うことが難しい場合に、本人が不利益^{ふりえき}を受けないよう支援^{しえん}し保護^{ほご}する制度^{せいど}です。

1. 名前も内容も知っている^{なまえ ないよう し}
2. 名前を聞いたことがあるが、内容は知らない^{なまえ ないよう し}
3. 名前も内容も知らない^{なまえ ないよう し}

問28 地域の人の障がいに対する理解^{りかい}について、あなたはどのように感じていますか。

(○は1つ)

- | | |
|-----------------------------------|-----------------------------------|
| 1. 十分理解 ^{じゅうぶん りかい} している | 2. ある程度理解 ^{ていど りかい} している |
| 3. あまり理解 ^{りかい} していない | 4. わからない |

問29 およそ5～10年前と比べて、障がいのある人に対する差別^{さべつ}や偏見^{へんけん}は改善^{かいぜん}されてきたと思いますか。(○は1つ)

- | | |
|---------------------------------|---------------------------------|
| 1. かなり改善 ^{かいぜん} されている | 2. 少しずつ改善 ^{かいぜん} されている |
| 3. あまり改善 ^{かいぜん} されていない | 4. 改善 ^{かいぜん} されていない |
| 5. わからない | |

さいがいじ ひなんとう き
災害時の避難等についてお聞きします。

とい 問30 あなたは、かじ じしんとう さいがいじ ひとり ひなん
火事や地震等の災害時に一人で避難できますか。(〇は1つ)

1. できる 2. できない 3. わからない

とい 問31 かぞく ふざい ばあい ひとりぐ ばあい きんじょ たす ひと
家族が不在の場合や一人暮らしの場合、近所にあなただけを助けてくれる人はいますか。
(〇は1つ)

1. いる 2. いない 3. わからない

とい 問32 かじ じしんとう さいがいじ こま
火事や地震等の災害時に困ることはありますか。(〇は1つ)

1. とうやく ちりょう う
投薬や治療が受けられない
2. ほ そうぐ しよう こんなん
補装具の使用が困難になる
3. ほ そうぐ にちじょうせいかつようぐ にゅうしゅ
補装具や日常生活用具の入手ができなくなる
4. きゅうじょ もと
救助を求めることができない
5. あんぜん じんそく ひなん
安全なところまで、迅速に避難することができない
6. ひがいじょうきょう ひなんばしょ じょうほう にゅうしゅ
被害状況、避難場所などの情報が入手できない
7. しゅうい
周囲とコミュニケーションがとれない
8. ひなんばしょ せつび とう せいかつかんきょう ふあん
避難場所の設備(トイレ等)や生活環境が不安
9. その他 ()
10. こま
困ることはない

まるがめし しょう しゃ し ざく
丸亀市の障がい者施策について

とい 問33 およそ5～10年前と比べて、ねんまえ くら ふくし きょういく こよう しょう
福祉・教育・雇用・まちづくりなど、障がいのある人
に対する行政の取組は進んでいると思いますか。(〇は1つ)

1. かなりすすんでいる 2. 少しずつすすんでいる
3. あまりすすんでいない 4. すすんでいない
5. わからない

問34 障がい福祉サービスを利用しやすくするために、どのようなことが必要だと思ひますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 申請や手続きの方法の簡易化
2. 障がいの状態に応じた情報提供
3. 自分に適切なサービスについてのアドバイス
4. 必要なときにすぐに利用できること
5. サービスの回数や時間の追加
6. 身近な場所での通所サービスの利用
7. 施設の職員などの技術・知識の向上
8. ホームヘルパーなどの職員数の増加
9. サービス費用負担の軽減
10. その他 ()
11. なし

問35 障がいのある人にとって暮らしやすいまちづくりのために、どのようなことを希望しますか。(○は4つまで)

1. 何でも相談できる窓口
2. 福祉に関する情報提供
3. 情報のバリアフリー化(手話や音声などによる情報の提供など)
4. 福祉に関わる専門的な人材の充実
5. 在宅生活を支える福祉サービスの充実
6. 医師や専門職員による訪問指導の充実
7. リハビリ、生活訓練などができる通所施設の充実
8. 重度の障がいがある人のための入所施設の充実
9. 障がいのある人に対する医療の充実
10. 障がいのある人の働く場所の充実
11. 障がいのある人が集まる場の充実
12. 公共交通機関のバリアフリー化
13. 道路・建物などのバリアフリー化
14. 利用しやすい公共施設の整備
15. グループホームなど、生活の場
16. 障がいのある人が通えるスポーツ教室や文化教室
17. 差別や偏見をなくすための教育や広報
18. その他 ()

ほか
その他

とい
問36 まるがめ し しょう しゃふく し し さく すいしん いけん ていあん
丸亀市の障がい者福祉施策の推進について、ご意見やご提案などございましたら、
じゆう きにゆう
自由にご記入ください。

ちょうさ きょうりよく
調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。

どうふう ふうとう い きって は がつ にち
同封の封筒に入れ、切手は貼らず1月00日（●）までに、

とうかん
投函してください。